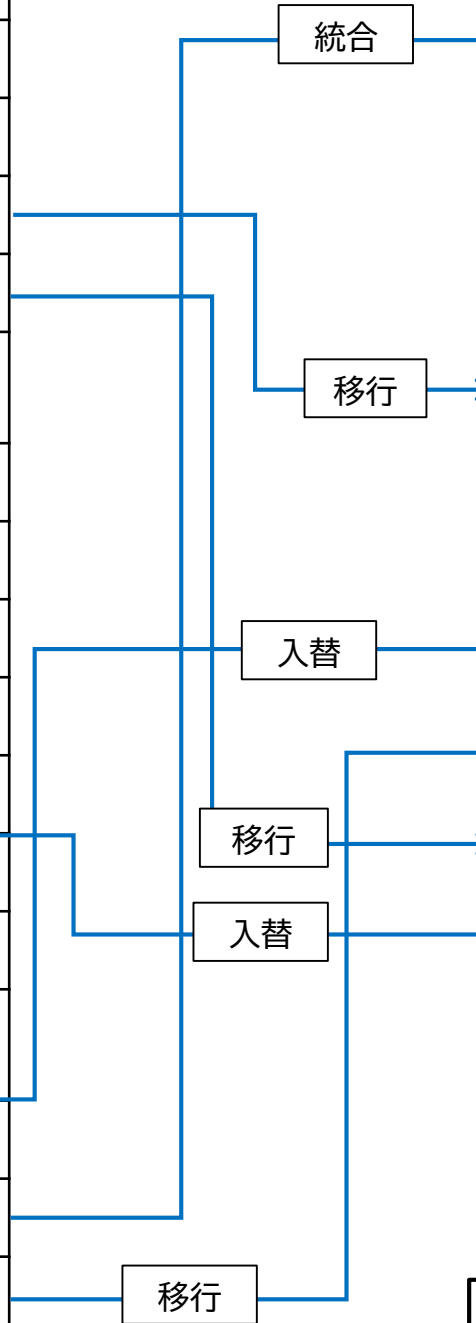


リスクシナリオ変更案【現行計画との比較】

北海道強靱化計画（現行）		
1. 人命の保護	1-1	地震等による建築物等の大規模倒壊や火災に伴う死傷者の発生（道内）
	1-2	火山噴火・土砂災害による多数の死傷者の発生（道内）
	1-3	大規模津波等による多数の死傷者の発生（道内）
	1-4	突発的又は広域かつ長期的な市街地等の浸水（道内）
	1-5	暴風雪及び豪雪による交通途絶等に伴う死傷者の発生（道内）
	1-6	積雪寒冷を想定した避難体制等の未整備による被害の拡大（道内）
	1-7	情報収集・伝達の不備・途絶等による死傷者の拡大（道内）
2. 救助・救急活動等の迅速な実施	2-1	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の長期停止（道内/道外）
	2-2	消防、警察、自衛隊等の被災等による救助・救急活動の停滞（道内/道外）
	2-3	被災地における保健・医療・福祉機能等の麻痺（道内/道外）
3. 行政機能の確保	3-1	道内外における行政機能の大幅な低下（道内/道外）
4. ライフラインの確保	4-1	長期的又は広範囲なエネルギー供給の停止（道内/道外）
	4-2	食料の安定供給の停滞（道内/道外）
	4-3	上下水道等の長期間にわたる機能停止（道内）
	4-4	道外との基幹交通及び地域交通ネットワークの機能停止（道内/道外）
5. 経済活動の機能維持	5-1	長期的又は広範囲なサプライチェーンの寸断や中枢機能の麻痺等による企業活動等の停滞（道内/道外）
	5-2	道内外における物流機能等の大幅な低下（道内/道外）
6. 二次災害の抑制	6-1	ため池の機能不全等による二次災害の発生（道内）
	6-2	農地・森林等の被害による国土の荒廃（道内）
7. 迅速な復旧・復興等	7-1	災害廃棄物の処理や仮設住宅の整備等の停滞等による復旧・復興の大幅な遅れ（道内）
	7-2	復旧・復興等を担う人材の絶対的不足や地域コミュニティの崩壊（道内/道外）
合計数		21

次期北海道強靱化計画（事務局案）		
1. 人命の保護	1-1	地震等による建築物等の大規模倒壊や火災に伴う多数の死傷者の発生（道内）
	1-2	火山噴火や火山噴出物、土砂災害による多数の死傷者の発生（道内）
	1-3	大規模津波等による多数の死傷者の発生（道内）
	1-4	突発的又は広域的な洪水・高潮やため池の損壊、防災インフラの機能不全等に伴う長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生（道内）
	1-5	暴風雪及び豪雪による交通途絶等に伴う多数の死傷者の発生（道内）
2. 救助・救急活動等の迅速な実施や避難生活環境の確保	2-1	消防、警察、自衛隊等の被災等による救助・救急活動の停滞（道内/道外）
	2-2	被災地における保健・医療・福祉機能等の麻痺、大規模な自然災害と感染症との同時発生（道内/道外）
	2-3	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の長期停止（道内/道外）
	2-4	トイレや暖房の不足等による劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理がもたらす、多数の被災者の健康・心理状態の悪化による死者の発生（道内）
3. 行政機能の確保	3-1	道内外における行政機能の低下や、警察機能の低下による治安の悪化、社会の混乱（道内/道外）
4. 経済活動の機能維持	4-1	長期的又は広範囲なサプライチェーンの寸断や中枢機能の麻痺等による企業活動等の停滞、コンビナート等の被災に伴う有害物質等の流出（道内/道外）
	4-2	道外との基幹交通の機能停止による物流・人流への甚大な影響（道内/道外）
	4-3	食料の安定供給の停滞に伴う、国民生活・社会経済活動への甚大な影響（道内/道外）
	4-4	農地・森林や生態系等の被害に伴う国土の荒廃・多面的機能の低下（道内）
5. 情報通信網や電力等ライフライン、交通ネットワークの確保	5-1	通信インフラの障害等による情報収集・伝達の不備・途絶（道内）
	5-2	長期的又は広範囲なエネルギー供給の停止（道内/道外）
	5-3	上下水道施設の長期間にわたる機能停止（道内）
	5-4	地域交通ネットワークの機能停止とそれに伴う多数かつ長期にわたる孤立地域等の同時発生（道内/道外）
6. 迅速な復旧・復興等	6-1	事前復興ビジョンや地域合意の欠如、災害廃棄物の処理、仮設住宅等の整備の停滞等による復旧・復興の大幅な遅れ（道内）
	6-2	復旧・復興等を担う人材の絶対的不足や高齢化等による地域コミュニティの機能低下（道内/道外）
合計数		20



青 字: 国の新たなリスクシナリオに合わせた修正・追記
青字+下線: 有識者懇談会のご意見及び国のリスクシナリオを踏まえた修正・追記
赤 字: 有識者懇談会のご意見及び能登半島地震等を踏まえた修正・追記

リスクシナリオ変更案【国の基本計画との整合】

国土強靱化基本計画（R5.7）		
1. あらゆる自然災害に対し、直接死を最大限防ぐ	1-1	大規模地震に伴う、住宅・建物・不特定多数が集まる施設等の複合的・大規模倒壊による多数の死傷者の発生
	1-2	地震に伴う密集市街地等の大規模火災の発生による多数の死傷者の発生
	1-3	広域にわたる大規模津波による多数の死傷者の発生
	1-4	突発的又は広域的な洪水・高潮に伴う長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生（ため池の損壊によるものや、防災インフラの損壊・機能不全等による洪水・高潮等に対する脆弱な防災能力の長期化に伴うものを含む）
	1-5	大規模な土砂災害（深層崩壊、土砂・洪水氾濫、天然ダムの決壊など）等による多数の死傷者の発生
	1-6	火山噴火や火山噴出物の流出等による多数の死傷者の発生
	1-7	暴風雪や豪雪に伴う多数の死傷者の発生
2. 救助・救急、医療活動等が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保することにより、関連死を最大限防ぐ	2-1	自衛隊、警察、消防、海保等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足
	2-2	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺
	2-3	劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理がもたらす、多数の被災者の健康・心理状態の悪化による死者の発生
	2-4	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止
	2-5	想定を超える大量の帰宅困難者の発生による混乱
	2-6	多数かつ長期にわたる孤立地域等の同時発生
	2-7	大規模な自然災害と感染症との同時発生
3. 必要不可欠な行政機能は確保する	3-1	被災による司法機能、警察機能の大幅な低下による治安の悪化、社会の混乱
	3-2	首都圏での中央官庁機能の機能不全
	3-3	地方行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下
4. 経済活動を機能不全に陥らせない	4-1	サプライチェーンの寸断・一極集中等による企業の生産力・経営執行力低下による国際競争力の低下
	4-2	コンビナート・高圧ガス施設等の重要な産業施設の火災、爆発に伴う有害物質等の大規模拡散・流出
	4-3	海上輸送の機能停止による海外貿易、複数空港の同時被災による国際航空輸送への甚大な影響
	4-4	金融サービス・郵便等の機能停止による国民生活・商取引等への甚大な影響
	4-5	食料等の安定供給の停滞に伴う、国民生活・社会経済活動への甚大な影響
	4-6	異常渇水等による用水供給途絶に伴う、生産活動への甚大な影響
	4-7	農地・森林や生態系等の被害に伴う国土の荒廃・多面的機能の低下
5. 情報通信サービス、電力等ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる	5-1	テレビ・ラジオ放送の中断や通信インフラの障害により、インターネット・SNS など、災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず避難行動や救助・支援が遅れる事態
	5-2	電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）の長期間・大規模にわたる機能の停止
	5-3	都市ガス供給・石油・LPガス等の燃料供給施設等の長期間にわたる機能の停止
	5-4	上下水道施設の長期間にわたる機能停止
	5-5	太平洋ベルト地帯の幹線道路や新幹線が分断するなど、基幹的陸上海空交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響
6. 社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する	6-1	自然災害後の地域より良い復興に向けた事前復興ビジョンや地域合意の欠如等により、復興が大幅に遅れ地域が衰退する事態
	6-2	災害対応・復旧復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、ボランティア、NPO、企業、労働者、地域に精通した技術者等）の不足等により復興できなくなる事態
	6-3	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態
	6-4	事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態
	6-5	貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失
	6-6	国際的風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による国家経済等への甚大な影響
合計数		35

次期北海道強靱化計画（事務局案）		
1. 人命の保護	1-1	地震等による建築物等の大規模倒壊や火災に伴う多数の死傷者の発生（道内）
	1-2	火山噴火や火山噴出物、土砂災害による多数の死傷者の発生（道内）
	1-3	大規模津波等による多数の死傷者の発生（道内）
	1-4	突発的又は広域的な洪水・高潮やため池の損壊、防災インフラの機能不全等に伴う長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生（道内）
	1-5	暴風雪及び豪雪による交通途絶等に伴う多数の死傷者の発生（道内）
2. 救助・救急活動等の迅速な実施や避難生活環境の確保	2-1	消防、警察、自衛隊等の被災等による救助・救急活動の停滞（道内/道外）
	2-2	被災地における保健・医療・福祉機能等の麻痺、大規模な自然災害と感染症との同時発生（道内/道外）
	2-3	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の長期停止（道内/道外）
	2-4	トイレや暖房の不足等による劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理がもたらす、多数の被災者の健康・心理状態の悪化による死者の発生（道内）
3. 行政機能の確保	3-1	道内外における行政機能の低下や、警察機能の低下による治安の悪化、社会の混乱（道内/道外）
4. 経済活動の機能維持	4-1	長期的又は広範囲なサプライチェーンの寸断や中枢機能の麻痺等による企業活動等の停滞、コンビナート等の被災に伴う有害物質等の流出（道内/道外）
	4-2	道外との基幹交通の機能停止による物流・人流への甚大な影響（道内/道外）
	4-3	食料の安定供給の停滞に伴う、国民生活・社会経済活動への甚大な影響（道内/道外）
	4-4	農地・森林や生態系等の被害に伴う国土の荒廃・多面的機能の低下（道内）
5. 情報通信網や電力等ライフライン、交通ネットワークの確保	5-1	通信インフラの障害等による情報収集・伝達の不備・途絶（道内）
	5-2	長期的又は広範囲なエネルギー供給の停止（道内/道外）
	5-3	上下水道施設の長期間にわたる機能停止（道内）
	5-4	地域交通ネットワークの機能停止とそれに伴う多数かつ長期にわたる孤立地域等の同時発生（道内/道外）
6. 迅速な復旧・復興等	6-1	事前復興ビジョンや地域合意の欠如、災害廃棄物の処理、仮設住宅等の整備の停滞等による復旧・復興の大幅な遅れ（道内）
	6-2	復旧・復興等を担う人材の絶対的不足や高齢化等による地域コミュニティの機能低下（道内/道外）
合計数		20

青 字：国の新たなリスクシナリオに合わせた修正・追記
青字+下線：有識者懇談会のご意見及び国のリスクシナリオを踏まえた修正・追記
赤 字：有識者懇談会のご意見及び能登半島地震等を踏まえた修正・追記